

魅せる!
現場

~現場を支える人々編~

天ヶ瀬ダム再開 トンネルゲート室 本体他建設工事

宇治市をはじめ、約36万人もの人々に上水道用水を供給する天ヶ瀬ダム。大雨の際には洪水調節を行い、宇治川の氾濫を防いできました。その天ヶ瀬ダムでは、人口増加等に伴う水需要増や洪水調節機能の強化のため、既設のダムに放流施設を増設する再開事業が進められています。トンネル放流設備の中で、ダムの放流量を調整する重要な機能を持つのがゲート。そのゲート室部の工事で現場監督として活躍する、熱い情熱をもった若手社員が、ものづくりの現場をレポートします。

鹿島建設株式会社天ヶ瀬工事事務所

きはら だいき
木原 大樹

2014年入社 29歳 (2018年現在)

ものづくりの
最前線へ

ようこそ!!

100年をつくる会社

鹿島



自分がつくったものが 目に見えるシゴト



小さなころから、モノづくりが好きで、現場で実際にモノをつくる立場で最前線に立ちたいと思いました。自分がつくったものが目に見えるものであれば、友達や家族に話をすることもできる、そんな仕事をしたいと思い建設業界を目指しました。



スケールが 大きいシゴト

スケールの大きな構造物をつくることができるのもこの仕事の醍醐味。本工事では、深さ約50mの立坑、そして流水を下流に導く導流部トンネルは内径10.3mにもおよびます。



深さ約50mの立坑！



多くの人々の生活を守るダム、その工事に携わることに責任とやりがいを感じます！

36万人に水を供給！



内径10.3mのトンネル！

密なコミュニケーションも大切!



✓ 他では経験できないシゴト

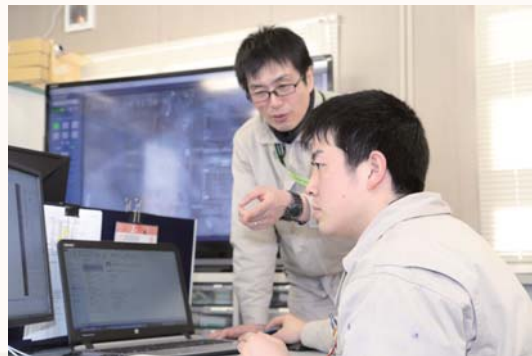
本工事では、ゲート設備である最大幅12.6mの鋼製放流管の下にコンクリートを充填するために高流動コンクリートを使用しています。一般的なコンクリートより施工実績が少ないため、他では経験できない貴重な経験ができます。



✓ 思いがカタチになるシゴト

現場はひとつの会社のようなもので、現場の裁量が大きいというのもこの業界を目指したきっかけです。実際、自分の描いたように現場を進めさせてもらえることも多く、より効率的に現場が進んだりする変化があるとやりがいを感じられることができます。

作業員の方が安全に、快適に、効率的に作業できるように前もって準備することを心掛けています。作業員の方から「作業しやすかった」と言われたときや、鉄筋や型枠が精度よく組みあがって、むらなくきれいなコンクリートが打設された様子を見られることは、現場監督冥利につきます。



ものづくりは決心の連続です!

学生時代



学生時代は、アメリカンフットボールにも打ち込んでいました。アメフト部での経験と出会いは、かけがえのないものです！



アメフト部の同期とは、卒業して数年経った今でも大切な仲間。先日も温泉旅行に行ってきました！

休日の過ごし方



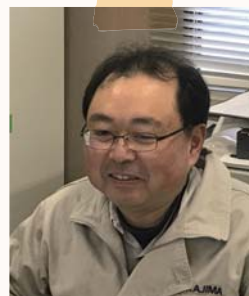
先輩方からの応援メッセージ

たからだ よしかず
所長 宝田 善和



自ら工程管理、詳細な施工計画を立てながら、現場の最前線で活躍する木原君を頼もしく思っています。これからも「決心せよ！今日一日の無災害」「ひとつひとつ心を込めた物づくり」の気持ちで、現場管理をお願いします。

なか おしゆんじ
副所長 中尾 俊司



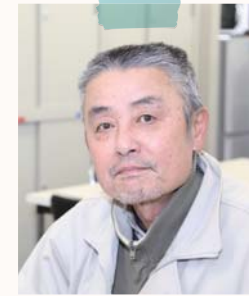
木原君は、工事の最初から在籍している唯一の社員で、頼りにしています。竣工まで残り1年、ともに頑張りましょう。

くま べじゆん
工事課長 熊部 淳



経験年数以上にしっかりしており、安心して現場を任せられます。これから更に忙しくなると思いますが、困難な道であるほど、達成した時の感動は大きいものです。最後まで一緒に頑張りましょう。

はるな よしのり
春名 義則



現場の職長さん、作業員さんからの信頼も厚く、私の方が教わることも多いです。無理せず 体調に気を付けて頑張りましょう。

次回は、天ヶ瀬ダム再開発主ゲート設備他裾付工事を施工する日立造船株式会社が担当します。お楽しみに！